

「第 6 回日本ロービジョン学会研修会」

受講者募集

日本ロービジョン学会研修委員会
委員長 高橋 広

日本ロービジョン学会では、ロービジョンケアに関する知識の習得と技量の向上を目的とした研修会を平成 24 年から開催しております。

本年も第 18 回日本ロービジョン学会学術総会の最終日である 5 月 21 日（日）に、じゅうろくプラザ（岐阜市文化産業交流センター）で第 6 回日本ロービジョン学会研修会を開催いたします。毎回、基礎的講習とアップデートな講習の 2 講習を行うことを原則としています。

本年の研修 1 は「ICT 端末を用いた情報保障としてのビジョンケア」と題し、三宅 琢先生（東京医科大学眼科）にお願いしました。そして、研修 2 では、日本視野学会理事長の松本長太先生（近畿大学眼科）に「視覚障害者の視野等級判定基準」を解説していただきます。

この研修会が皆さまにとって明日からの支援・診療に役立つことを祈っています。多くの関係者が受講されることを希望しています。

記

会 期：平成 29 年 5 月 21 日（日）

研修 1 12 時～13 時 30 分：「ICT 端末を用いた情報保障としてのビジョンケア」

講師：三宅 琢先生（東京医科大学眼科 兼任助教）

研修 2 14 時 00 分～15 時 30 分：「視覚障害者の視野等級判定基準」

講師：松本長太先生（近畿大学眼科 教授）

会 場：じゅうろくプラザ 5 階大会議室

内 容：研修 1 視覚障害者に対する ICT 端末の基本から実際の活用を解説する。

研修 2 視覚障害認定基準改定が現実になってきており、現在の基準の問題点を整理し、新しい認定方法への考え方を概説する。

募 集（先着順）： 研修 1 150 名 研修 2 150 名

研修費：会 員：研修 1 1,000 円 研修 2 1,000 円 （両方受講：2,000 円）

非会員：研修 1 3,000 円 研修 2 3,000 円 （両方受講：6,000 円）

第 18 回学術総会に登録した非会員の学生：

研修 1 1,000 円 研修 2 1,000 円 （両方受講：2,000 円）

日本ロービジョン学会会員には「受講証明書」を交付します。

今回の研修会は、日本眼科学会眼科専門医制度単位認定と日本視能訓練士協会生涯教育事業認定には該当しません。日本視能訓練士協会の基礎教育プログラムⅢは、学術総会と研修会の両方に参加しても、片方のみが免除対象となります（詳しいことは日本視能訓練士協会にお問い合わせください）。

今回の研修会は、学術総会プログラムと同時に開催されるため、上記の通りとなりました。ご迷惑をお掛けしますが、ご了承のうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

申込み方法：希望する研修番号、会員番号、所属、氏名、職種、非会員学生の場合第 18 回学術総会の事前登録の有無、連絡先（メールアドレスもしくは電話番号）、郵送先（勤務先もしくは自宅）を FAX またはメールで下記にお願いします。その後、事務局から受講許可について連絡をします。連絡後、抄録・会場案内および受講料払込用紙をお送りしますので、お支払いをお願いいたします。

申込み先：日本ロービジョン学会事務局研修委員会係

FAX：086-464-0320 メール：jslrr@mx3.kct.ne.jp